



2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 株式会社エフティグループ 上場取引所 東
 コード番号 2763 URL http://www.ftgroup.co.jp/
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 石田 誠
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 山本 博之（TEL）03-5847-2777
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（投資家・アナリスト向け）
 （百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	20,544	△10.6	4,009	10.9	4,000	10.4	2,248	0.5	2,249	1.0	2,607	4.7
2020年3月期第2四半期	22,983	2.0	3,614	17.6	3,625	16.8	2,238	2.2	2,226	4.5	2,489	11.0
	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2021年3月期第2四半期	71.18		70.71									
2020年3月期第2四半期	68.91		68.05									

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	33,766	16,456	16,396	48.6
2020年3月期	32,490	15,505	15,299	47.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	26.00	—	35.00	61.00
2021年3月期	—	28.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	35.00	63.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	△8.5	6,700	7.1	3,900	0.1	124.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) (株)アローズコーポレーション

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	32,022,268株	2020年3月期	33,262,316株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	725,000株	2020年3月期	1,666,848株
------------	----------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	31,601,743株	2020年3月期2Q	32,303,570株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する重要事象等)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響により経済活動が停滞し急激な景気減速を余儀なくされ、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、お客様及び従業員の新型コロナウイルス感染防止に配慮しつつ、景気変動の影響を受けにくい小売電力サービスを中心としたお客様から継続して利用料を頂く収益モデルであるストックサービスの拡大を方針として選択と集中を進めました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益が前年同四半期の22,983百万円から2,439百万円減少し、20,544百万円（前年同四半期10.6%減）となりました。

営業利益は、前年同四半期の3,614百万円から395百万円増加し、4,009百万円（前年同四半期10.9%増）となり、税引前四半期利益は、前年同四半期の3,625百万円から375百万円増加し、4,000百万円（前年同四半期10.4%増）となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期の2,226百万円から23百万円増加し、2,249百万円（前年同四半期1.0%増）となりました。

事業構成の変化に伴い、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを「ネットワークインフラ事業」「法人ソリューション事業」「その他事業」に変更しました。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しており、主なセグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(ネットワークインフラ事業)

ネットワークインフラ事業では、小売電力・光回線等のお客様インフラや節水装置等のストックサービスの企画・開発・販売・運営を行っております。

主力商品として拡販している小売電力自社ブランド「エフエネでんき」の契約数が順調に増加し、売上高が前年対比で大幅に増加しました。光回線自社ブランド「ひかり速トク」、節水装置「JET」等も安定した収益源となっており堅調に推移しております。

以上により、売上収益は前年同四半期の7,539百万円から2,176百万円増加し、9,715百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の610百万円から640百万円増加し、1,250百万円となりました。

(法人ソリューション事業)

法人ソリューション事業では、中小企業及び個人事業主向けにUTM（統合脅威管理：Unified Threat Management）・ファイルサーバ・セキュリティ商品・環境関連商品・情報通信機器等の販売・施工・保守サービスを行っております。

UTM・ファイルサーバー・情報通信機器の販売が堅調に推移しました。第1四半期会計期間には新型コロナウイルス感染拡大による営業自粛の影響がありましたが、当第2四半期累計期間においては回復し、セグメント利益が前年対比で増加しました。また、ウイルス対策商品として光触媒による空気浄化装置の販売を開始しております。

以上により、売上収益は前年同四半期の10,658百万円から1,455百万円減少し、9,203百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の2,017百万円から84百万円増加し、2,101百万円となりました。

(その他事業)

ネットワークインフラ事業と法人ソリューション事業以外をその他事業として集約しております。

新型コロナウイルス感染拡大による工事遅延等の影響で、蓄電池の販売が減少いたしました。また、前年第2四半期累計期間には海外法人の売却損益が含まれており、当第2四半期累計期間には株式会社アレクソンと株式会社アローズコーポレーションの売却損益が含まれております。

以上により、売上収益は前年同四半期の5,132百万円から3,137百万円減少し、1,995百万円となり、セグメント利益(営業利益)は、前年同四半期の1,228百万円から352百万円減少し、875百万円となりました。

なお、株式会社アレクソンは、当社が保有する株式の全部を譲渡したことにより2020年7月をもって連結子会社から外れました。また、株式会社アローズコーポレーションは、当社が保有する株式の一部を譲渡したことにより2020年6月をもって連結子会社から持分法適用関連会社となり、その後2020年9月をもって保有する株式の全部を譲渡したことにより持分法適用関連会社から除外しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ1,276百万円増加し、33,766百万円となりました。これは、子会社3社の株式の譲渡により連結子会社から除外したことにより、営業債権及びその他債権が520百万円、棚卸資産が572百万円、有形固定資産が756百万円減少したものの、現金及び現金同等物が3,128百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ325百万円増加し、17,310百万円となりました。これは、営業債務及びその他債務が408百万円、有利子負債(非流動)が1,313百万円減少したものの、有利子負債(流動)が1,222百万円、未払法人税が703百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末に比べ951百万円増加し、16,456百万円となりました。これは、自己株式を消却したこと等により自己株式が954百万円変動したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、お客様に継続して提供するサービスにより毎月の利用料等が得られるストック商材の拡販と、それによるストック収益の拡大を方針として事業の選択と集中を進めております。この方針の元、2020年7月に株式会社アレクソンの当社保有株式を株式会社N o. 1に譲渡し、2020年6月及び9月に株式会社アローズコーポレーションの当社保有株式をMBOにより譲渡いたしました。アレクソン及びアローズコーポレーションが連結子会社でなくなることの影響と、第2四半期累計期間の進捗を精査した結果、売上収益は前回予想を下回る見込みとなりました。営業利益は、当該子会社の株式譲渡益のプラス要因と、当該子会社が連結子会社でなくなることのマイナス要因を精査し、法人ソリューション事業が堅調であること、小売電力サービスの収益性が向上したことのプラス要因により前回予想を上回る見込みであることから、上記の通り業績予想を修正いたしました。詳細は、本日公表の「2021年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2021年3月期の1株当たり配当予想につきましては、2021年3月期の通期連結業績予想を修正したこと等から、中間配当を2020年5月13日に公表した前回予想値26円00銭から28円00銭に修正し、これに伴い、1株当たり年間配当予想を前回予想値61円00銭から63円00銭に修正いたしました。詳細は、本日公表の「剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	8,902	12,030
営業債権及びその他の債権	8,610	8,089
棚卸資産	899	326
その他の金融資産	292	278
その他の流動資産	318	290
流動資産合計	19,022	21,015
非流動資産		
有形固定資産	2,125	1,368
使用権資産	1,785	1,510
のれん	404	570
無形資産	164	132
その他の金融資産	3,336	3,246
繰延税金資産	733	343
契約コスト	4,852	5,531
その他の非流動資産	66	45
非流動資産合計	13,468	12,751
資産合計	32,490	33,766

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,873	4,465
有利子負債	2,080	3,302
未払法人所得税	606	1,309
その他の金融負債	4	8
その他の流動負債	853	941
流動負債合計	8,420	10,027
非流動負債		
有利子負債	8,252	6,938
確定給付負債	51	—
その他の非流動負債	240	283
繰延税金負債	20	60
非流動負債合計	8,564	7,282
負債合計	16,984	17,310
資本		
資本金	1,344	1,344
資本剰余金	1,200	1,200
利益剰余金	14,496	14,639
自己株式	△1,742	△788
その他の包括利益累計額	—	—
親会社の所有者に帰属する持分合計	15,299	16,396
非支配持分	206	59
資本合計	15,505	16,456
負債及び資本合計	32,490	33,766

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	22,983	20,544
売上原価	14,444	11,759
売上総利益	8,539	8,785
その他の収益	1,057	869
販売費及び一般管理費	5,923	5,560
その他の費用	59	85
営業利益	3,614	4,009
金融収益	72	42
金融費用	61	51
税引前四半期利益	3,625	4,000
法人所得税費用	1,386	1,752
四半期利益	2,238	2,248
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,226	2,249
非支配持分	12	△0
四半期利益	2,238	2,248
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	68.91	71.18
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	68.05	70.71

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上収益		11,241	10,142
売上原価		7,107	5,835
売上総利益		4,134	4,307
その他の収益		300	801
販売費及び一般管理費		2,986	2,721
その他の費用		40	56
営業利益		1,407	2,331
金融収益		44	18
金融費用		28	21
税引前四半期利益		1,423	2,328
法人所得税費用		474	790
四半期利益		949	1,538
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		945	1,536
非支配持分		4	2
四半期利益		949	1,538
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		29.37	48.37
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		28.66	48.05

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益		2,238	2,248
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		266	358
純損益に振り替えられることのない項目合計		266	358
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△15	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計		△15	—
税引後その他の包括利益合計		250	358
四半期包括利益合計		2,489	2,607
四半期包括利益合計の帰属			
親会社の所有者		2,476	2,608
非支配持分		12	△0
四半期包括利益合計		2,489	2,607

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益		949	1,538
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		54	28
純損益に振り替えられることのない項目合計		54	28
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計		—	—
税引後その他の包括利益合計		54	28
四半期包括利益合計		1,003	1,566
四半期包括利益合計の帰属			
親会社の所有者		999	1,564
非支配持分		4	2
四半期包括利益合計		1,003	1,566

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2019年4月1日残高	1,344	1,196	15,426	△3,371	13	14,610	449	15,059
四半期包括利益								
四半期利益			2,226			2,226	12	2,238
その他の包括利益					250	250		250
四半期包括利益合計	—	—	2,226	—	250	2,476	12	2,489
所有者との取引額等								
剰余金の配当			△1,071			△1,071		△1,071
連結範囲の変動			△121		1	△120	△257	△377
自己株式の取得				△740		△740		△740
自己株式の消却						—		—
支配継続子会社に対する持分変動		3				3		3
新株予約権の発行						—		—
利益剰余金への振替			266		△266	—		—
所有者との取引額等合計	—	3	△927	△740	△264	△1,929	△257	△2,187
2019年9月30日残高	1,344	1,200	16,725	△4,112	—	15,157	204	15,362

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2020年4月1日残高	1,344	1,200	14,496	△1,742	0	15,299	206	15,505
四半期包括利益								
四半期利益			2,249			2,249	0	2,248
その他の包括利益					358	358		358
四半期包括利益合計	—	—	2,249	—	358	2,608	0	2,607
所有者との取引額等								
剰余金の配当			△1,105			△1,105		△1,105
連結範囲の変動			△33			△33	△145	△178
自己株式の取得				△371		△371		△371
自己株式の消却			△1,326	1,326		—		—
支配継続子会社に対する持分変動						—		—
新株予約権の発行		0				0		0
利益剰余金への振替			358		△358	—		—
所有者との取引額等合計	—	0	△2,107	954	△358	△1,510	△145	△1,656
2020年9月30日残高	1,344	1,200	14,639	△788	0	16,396	59	16,456

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。